

学校教育目標

心豊かで、高きをめざし、たくましく生きる子どもの育成 ～優しい子・考える子・丈夫な子～

本校ホームページ <http://www.sakata.ed.jp/miyanoura/>



令和4年5月23日号

発行:酒田市立宮野浦小学校

## 学びを保障する～あれから2年…～

2年前の2月末に「全国の小中学校に臨時休校の要請」というニュースが飛び込み、翌週から臨時休校という今まで経験したことのない激震が走った日から2年以上になりました。「コロナは2022年まで続くとアメリカの大学が発表。」との報道を、「まさかそこまで。」と当時は思いましたが、今も新型コロナウイルス感染症の報道が毎日続き、本校も先月末に学年閉鎖措置をとらざるを得ない状況となりました。保護者の皆様には、下校時間の変更等ご心配とご負担をおかけし、大変申し訳ありません。学年総会の紙上開催、学区体育まつりについては、PTA三役、地域の皆様とも協議の上中止とし、授業日の変更を先日配付いたしました。今後も、学校内における感染の拡大を防ぐ観点から、急な変更をお知らせする可能性がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

コロナ禍で明らかになったことの一つとして、子どもたちに「一斉に教える」「一斉に話を聞かせる」ということが難しくなりました。学ぶかどうか、聞くかどうかはオンライン上であれば、学習者に委ねられます。「学びの主導権は子どもの側にある」学びの当事者が「学びたい！」と自分のコントローラーを操作して初めて学びが駆動します。一方で、学校教育の全てをオンラインでまかなえる物ではありません。教職員と子ども、または子ども同士で時間、空間をともにしてコミュニケーションをとる中で、互いの考え方の違いに触れて刺激し合ったり、体験をともにしたりする中で社会性や人間性が育まれていきます。4月の学校だよりで「学校を自分たちでつくる」ことを書きましたが、学校づくりに参画することを通して、社会の作り手であるという感覚が育つ場、一人一人の学びを保障していく学校にしていきたいと考えます。

【参考】学校関係者に陽性者が出た場合の初期対応（酒田市教育委員会）

- ・発症日からさかのぼり2日間（または陽性判明日からさかのぼり2日間）に登校、学童利用、スポ少等の参加があったか確認。
- ・濃厚接触者の定義（マスク無し、1m以内、15分以上の接触）

現在は、上記を参考に教育委員会と協議し、臨時休業、学年学級閉鎖の判断を行っています。

児童だけでなく、ご家族にも発熱等の症状により検査等を受けたり、病院を受診されたりする場合は、学校ご連絡ください。さらに、児童やご家族に体調が悪い方がいましたら、登校を控える、学校に相談いただくよう重ねてお願いいたします。



校長